

第39回 国際生物学賞記念シンポジウム・講演会

# ゲノム生物学

バイオインフォマティクスとゲノム研究から  
見えてきた生き物の不思議

Commemorative Symposium for the 39th International Prize for Biology

## Biology of Genome

Wonders of Living Organisms Revealed  
by Bioinformatics and Genome Research

参加費  
無料  
要  
事前登録

2023年12月16日(土) 9:30~16:50 研究者向け(英語)

12月17日(日) 10:00~16:45 一般向け(日本語)

場所

TKPガーデンシティ PREMIUM  
横浜ランドマークタワー  
バンケットルームB

対面(各日・100名)及びオンライン配信によるハイブリッド開催  
※ご参加いただくためには下記URLからの事前登録が必要です。

第39回国際生物学賞の対象分野はゲノム生物学であり、ケンブリッジ大学遺伝学部門アル・キンディー教授のリチャード・ダービン博士が受賞されました。ダービン博士は、生物学と情報学の融合分野であるバイオインフォマティクス分野において、生物学のデータサイエンス化を支える基盤的・革新的な技術を多数開発し、さらに、数多くの国際研究プロジェクトを主導したことが高く評価されました。

本シンポジウムでは、ダービン博士の受賞を記念して、バイオインフォマティクスに関する研究を紹介し、ゲノム研究が生物学の発展にどのように関わっているか、同分野の研究者にご講演いただき、ゲノム生物学を紹介します。

国際生物学賞は、昭和天皇の御在位60年と長年にわたる生物学の御研究を記念するとともに、本賞の発展に寄与されている上皇陛下の長年にわたる魚類分類学の御研究を併せて記念し、生物学の奨励を目的とした賞です。本賞は昭和60年に創設され、以後毎年1回、生物学の授賞分野を選定の上、当該分野の研究において優れた業績を挙げ、世界の学術の進歩に大きな貢献をした研究者を選考して授賞しています。



第39回 国際生物学賞受賞者  
ケンブリッジ大学遺伝学部門  
アル・キンディー教授  
リチャード・ダービン博士

主催：総合研究大学院大学・日本学術振興会

後援：日本バイオインフォマティクス学会、日本遺伝学会、日本進化学会

お問合せ：総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター内  
第39回国際生物学賞記念シンポジウム・講演会事務局

Email: ipb2023@kuba.jp

<https://www.kuba.co.jp/ipb2023/>



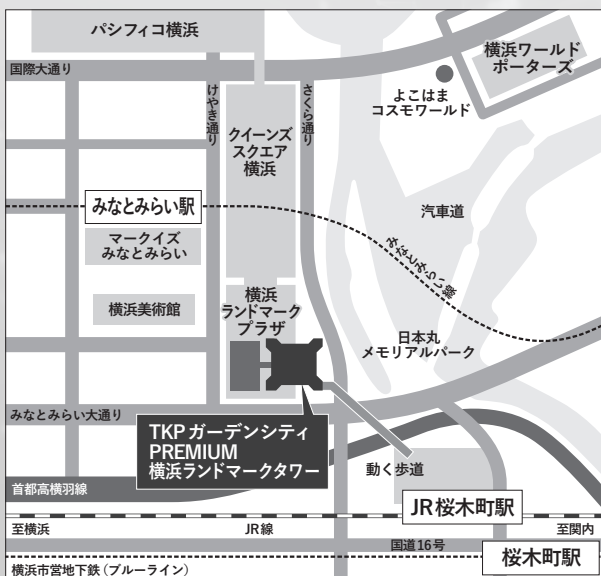
# プログラム

## ◎ 12月16日[土] 研究者向け(英語)

- 9:30-9:35 **Opening Remarks**  
Arikawa Kentaro SOKENDAI・Executive Director
- 9:35-10:20 **Genomic information deciphered by language models**  
Asai Kiyoshi The University of Tokyo・Professor
- 10:25-11:10 **Deciphering epigenetic landscapes for variations in gene regulatory networks in mammals**  
Kawaguchi Risa Kyoto University・Junior Associate Professor
- 11:15-12:00 **The loci of environmental adaptations in a model eukaryote**  
Jianzhi "George" Zhang University of Michigan・Marshall W. Nirenberg Collegiate Professor
- 12:00-13:00 Break (Lunch)
- 13:00-13:45 **The assembly of a human pangenome**  
Heng Li Dana-Farber Cancer Institute, Harvard Medical School・Associate Professor
- 13:50-14:35 **De-composing evolution: on population structure and human history**  
Rémi Tournebise French National Centre for Scientific Research / University of Toulouse Paul Sabatier・Postdoctoral Researcher
- 14:35-14:55 Break
- 14:55-15:40 **Bioinformatics for revealing rules behind genome evolution**  
Iwasaki Wataru The University of Tokyo・Professor
- 15:45-16:45 **Insights from high quality genome sequencing across the tree of life**  
Richard Durbin University of Cambridge・Professor
- 16:45-16:50 **Closing Remarks**  
Innan Hideki SOKENDAI・Director, Research Center for Integrative Evolutionary Science
- 17:00-19:00 **Reception**

## ◎ 12月17日[日] 一般向け(日本語)

- 10:00-10:05 **開会挨拶** 蟻川 謙太郎 (総合研究大学院大学・理事)
- 10:05-10:55 **The genome sequencing revolution in biology 生物学におけるゲノム解読革命** ※英語講演、同時通訳あり  
リチャード・ダービン (ケンブリッジ大学・教授)
- 11:00-11:35 **生物学のデータサイエンス革命を主導する情報技術**  
岩崎 渉 (東京大学・教授)
- 11:40-12:15 **変化するゲノム、進化する共生～DNA 情報から生物の相互依存関係を探る**  
重信 秀治 (基礎生物学研究所/総合研究大学院大学・教授)
- 12:15-13:15 休憩(昼食)
- 13:15-13:50 **ヒトゲノムデータを安全に活用するプライバシー保護技術**  
清水 佳奈 (早稲田大学・教授)
- 13:55-14:30 **ゲノム研究から明らかになった人類進化**  
太田 博樹 (東京大学・教授)
- 14:30-14:45 休憩
- 14:45-15:20 **超遺伝子が制御するアゲハのメス限定ベイツ型擬態**  
藤原 晴彦 (東京大学・名誉教授)
- 15:25-16:00 **植物のゲノム配列の解読とその応用に向けた研究**  
平川 英樹 (かずさ DNA 研究所・主任研究員)
- 16:05-16:40 **ゲノムからわかったオジギソウと食虫植物の進化**  
長谷部 光泰 (基礎生物学研究所/総合研究大学院大学・教授)
- 16:40-16:45 **閉会挨拶** 印南 秀樹 (総合研究大学院大学・統合進化科学研究センター長)



### 注意事項

- 講演内容を許可なく録画・録音し、二次使用することを禁じます。
- 本シンポジウム・講演会は、ご登録者のみの参加とし、いかなる場合もライブ配信のURL・パスワードを第三者に教えることを禁じます。
- ライブ配信については、参加者から講演に関する質問を受け付けません。また、個々の機器、回線により不具合が出た場合、主催者は保証などをしませんのであらかじめご了承ください。
- 広報のため、本シンポジウム・講演会の写真や映像を使用する可能性があることをあらかじめご了承ください。
- 本シンポジウム・講演会后に、アンケートメールを送付いたしますので、ご協力をお願いします。

TKP ガーデンシティPREMIUM 横浜ランドマークタワー

アクセス: <https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-yokohama-landmark/access/>

○ みなとみらい線「みなとみらい駅」ランドマークタワー・クイーンズスクエア方面改札口 徒歩5分

○ JR 京浜東北線「桜木町駅」北1出口 徒歩5分

○ JR 京浜東北線「横浜駅」きた東口A 車10分

